

Sun*

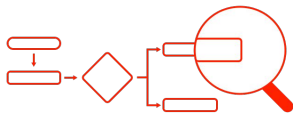
UI*UX Refine

多角的な視点からプロダクトを評価し
ユーザー体験を向上させるための
UI/UX改善サービス

Sun*が提供するデジタルプロダクトのUI/UX改善支援

UI*UX Review

目的：課題を顕在化する



サービス内容

- 想定ユースケースを元に提供したい体験・価値がUI/UXに落とし込むことができているのかをレビューするサービス
- 情報設計(IA)・UI/UX・ビジュアルなどの観点を中心に課題を抽出し、レポートニング

こんな人におすすめ

- 体験やユーザビリティに懸念があり、専門家による評価により改善点の洗い出しをクイックに行いたい
- ユーザー視点でプロダクトへのフィードバックが欲しい

プロジェクト期間

- 1ヶ月～2ヶ月

UI*UX Refine

目的：課題を顕在化し、プロダクトのUI/UX改善を通じてユーザー体験を向上させる



サービス内容

- ターゲットペルソナ、サービスコンセプト、想定ユースケースを明確にし、多角的な視点で提供したい体験・価値がUI/UXに落とし込むことができているのかをチェック
- 改善施策を具体UI画面に落とし込む

こんな人におすすめ

- 事業として注力したい体験や機能が明確だが、それがユーザーに届いているのか第三者の視点でチェックして欲しい
- 具体的にUI/UXを改善していきたい

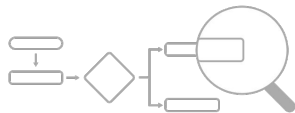
プロジェクト期間

- 2ヶ月～

Sun*が提供するデジタルプロダクトのUI/UX改善支援

UI*UX Review

目的：課題を顕在化する



サービス内容

- 想定ユースケースを元に提供したい体験・価値がUI/UXに落とし込むことができているのかをレビューするサービス
- 情報設計(IA)・UI/UX・ビジュアルなどの観点を中心に課題を抽出し、レポートニング

こんな人におすすめ

- 体験やユーザビリティに懸念があり、専門家による評価により改善点の洗い出しをクイックに行いたい
- ユーザー視点でプロダクトへのフィードバックが欲しい

プロジェクト期間

- 1ヶ月～2ヶ月

UI*UX Refine

目的：課題を顕在化し、プロダクトのUI/UX改善を通じてユーザー体験を向上させる



サービス内容

- ターゲットペルソナ、サービスコンセプト、想定ユースケースを明確にし、多角的な視点で提供したい体験・価値がUI/UXに落とし込むことができているのかをチェック
- 改善施策を具体UI画面に落とし込む

こんな人におすすめ

- 事業として注力したい体験や機能が明確だが、それがユーザーに届いているのか第三者の視点でチェックして欲しい
- 具体的にUI/UXを改善していきたい

プロジェクト期間

- 2ヶ月～

UI*UX Refineとは

多角的な視点からプロダクトを評価し ユーザー体験を向上させるための UI/UX改善サービス

事業状況に合わせ最適な方法で課題を抽出し、利用者が直感的に使いやすいサービスへ体験を設計します。課題発見から改善デザインの提示、実装を前提とした具体化までを一気通貫で支援することで、プロダクトの価値向上を実現します。

こんな人におすすめ

- 事業として注力したい体験や機能が明確だが、それがユーザーに届いているのか第三者の視点でチェックして欲しい
- 具体的な改善UI/UXを考えたい



グロースフェーズにおけるUI/UXに関する悩みとご支援内容

サービスリリース
PMF完了

PMF達成～成長モデル確立フェーズ

事業グロースフェーズ

課題

- まだまだ改善できる余地があるが、具体的に改善すべき部分や、改善案が思い浮かばない
- 一部の導線・体験が成果を出すが、再現性が低い
- UX改善が属人的で、意思決定が定量に基づかない
- 情報設計・ナビゲーションが拡張性に欠ける

- 新機能やチャネル拡張により、UX全体が複雑化していて、ユーザーフレンドリーな体験が欠けている
- 一貫したブランド体験の維持が難しくなる
- デザインシステムが実態と乖離する
- グローバルや多セグメント対応が必要となり、個別最適で対応している

ご支援内容



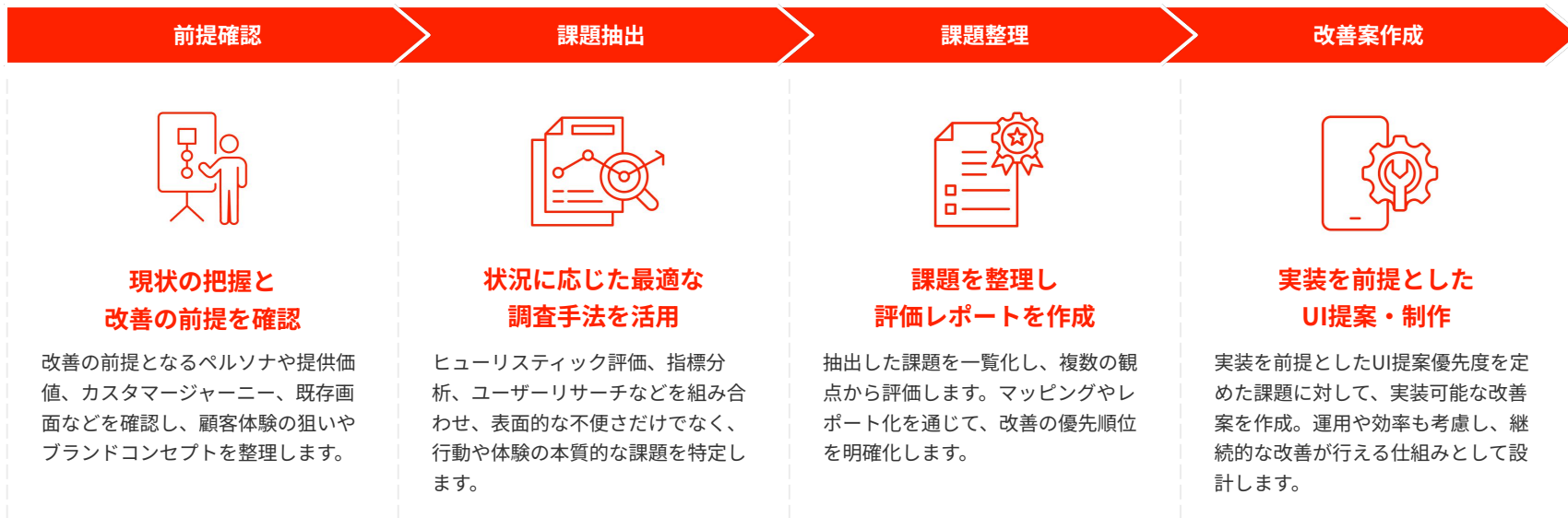
最適な手法による課題の抽出・整理



実装を前提としたUI/UXデザイン

課題の抽出から改善案の具体化まで、状況に応じて最適な支援を提供

UI*UX Refineでは、目的設定から課題抽出、優先度の決定、改善案の具体化までを一貫して支援します。UI/UXの専門家が、事業の状況やゴールに応じて最適なアプローチを設計し、ユーザー体験の向上させることで事業成果の最大化を実現します。



※事業フェーズや課題の状態に応じて、どのプロセスから着手するかを柔軟に判断します。

事業状況に応じた最適な手法でUI/UXの課題を明確化

UI*UX Refineでは、事業の状況やゴールに合わせて調査設計を行い、解決すべき課題を抽出します。

データ分析からユーザーリサーチまで、多角的な手法を組み合わせることで課題を把握し、表面的なUIの不便さだけでなく、ビジネス成果に影響する根本的な課題を明らかにします。

01 ヒューリスティック評価

UIデザインや情報構造を専門家が評価し、使いやすさや導線設計、視認性などの観点から課題を特定します。ユーザビリティの原則に基づき、UI上の不整合や改善余地を明らかにします。



02 事業指標の分析

CVR、LTV、離脱率などのKPIデータをもとに、ユーザー行動と事業成果の関係を分析します。数値の変化や滞留箇所からボトルネックを特定し、ビジネスインパクトの大きい改善領域を導き出します。



03 顧客フィードバックの分析

アンケートやカスタマーサポートの履歴、レビューなどを通じて、ユーザーが感じている不満や期待を把握します。定量的調査では捉えにくい「生の声」から、体験上の課題や改善ポイントを抽出します。



04 ユーザーリサーチ

ユーザーインタビューやユーザビリティテストを通じて、実際の行動や思考プロセスを観察・理解します。利用中の迷いや心理的負荷、行動の背景にある動機を明らかにすることで、体験上の課題や改善の方向性を特定します。



抽出した課題を整理し、改善の方針を明確化

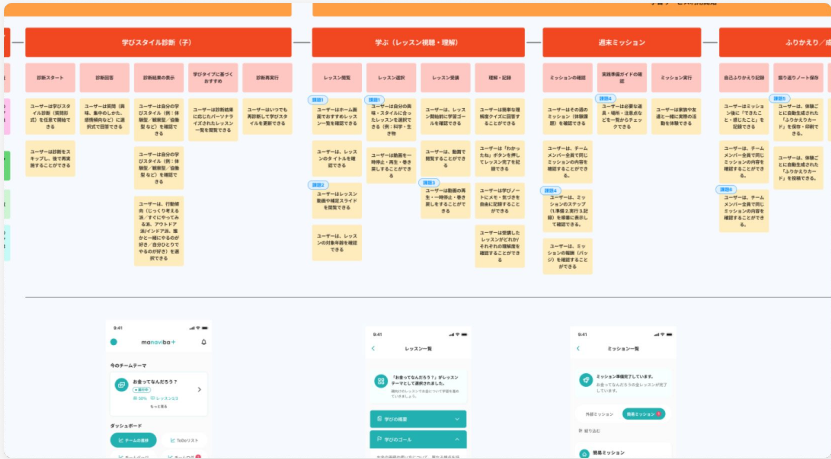
UI/UX改善では、抽出した課題を一覧化し、ユーザー体験や実現可能性などの複数の観点から課題を評価します。また、マッピングやレポート化を通じて、課題同士の関係性や改善のポイントを明らかにし、取り組むべき課題を明確にします。

課題一覧

No	カテゴリ	課題	ユーザー体験	実現可能性	緊急度
1	ナビゲーション	メニュー構造の複雑さ	10	9	8
2	フォーム	入力項目の多さ	8	8	10
3	コンテンツ	情報の信頼性が低い	6	6	7
4	検索	検索精度が低い	7	8	6
5	ナビゲーション	パンくずリストが不明瞭	6	6	7
6	ビジュアル	ブランドトーンの不統一	6	6	7
7	検索	絞り込みUIの不便さ	6	6	7
8	フォーム	エラー表示の不明瞭さ	6	6	7
9	マイページ	アクション導線の不足	6	6	7
10	ビジュアル	画像の可読性が低い	6	6	7

抽出した課題を一覧化し、事業インパクトやユーザー体験、実現可能性など複数の観点から整理します。各課題の影響度を整理し、改善方針の全体像を把握します。

課題のマッピング



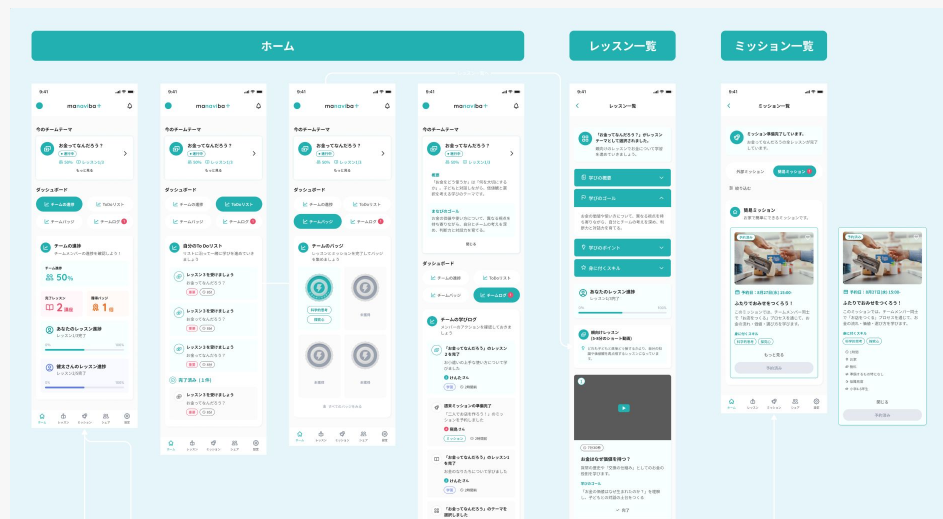
カスタマージャーニーやユーザーストーリーマップ、既存の画面構造と照らし合わせながら課題をマッピングします。

改善アイデアの検討と実装を見据えたUIデザインの作成

課題に対する複数の改善アイデアを検討し、最も効果的な解決策を実装可能な形に落とし込みます。見た目を整えるだけでなく、運用や開発の効率まで考慮し、継続的に改善できるUIとして設計します。具体化された改善案を通じて合意形成をスムーズにし、成果につながる改善を迅速に進めます。

各施策のGOAL達成のためのアイデア出し

UIUX設計・UIデザイン



プロジェクトの進行イメージ

スコープ

課題抽出、UI/UX改善

価格

340万円～(税抜)

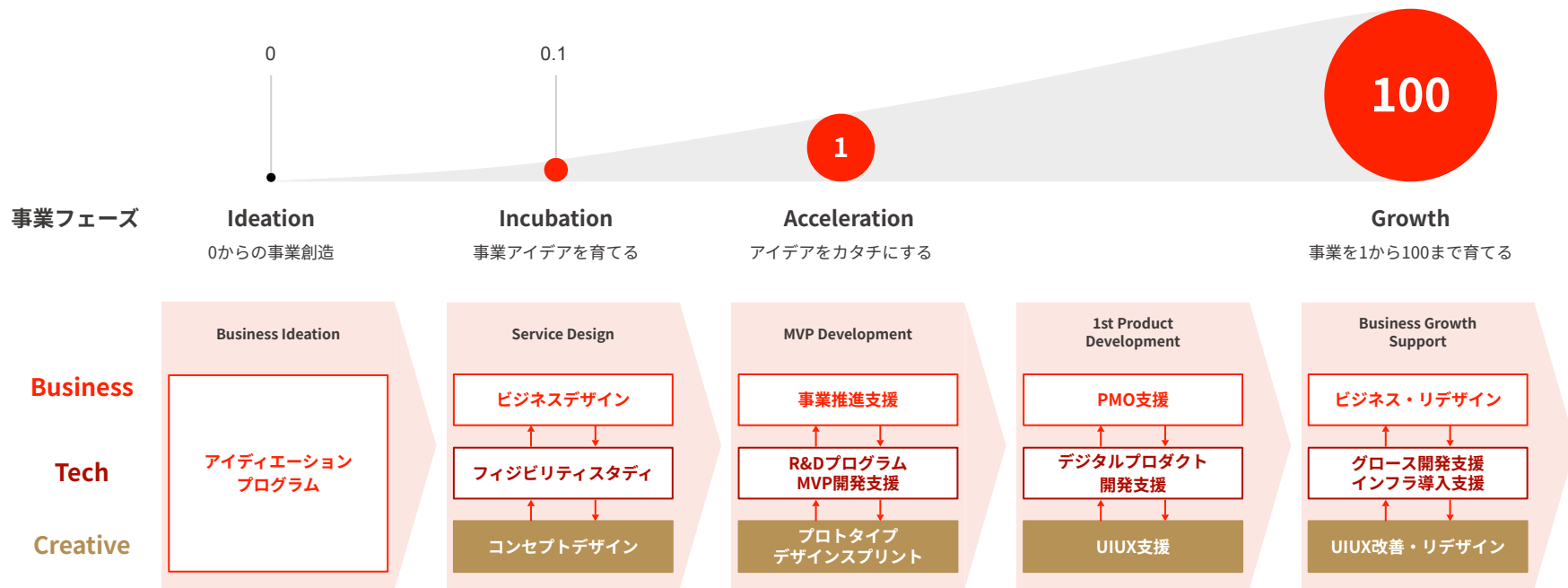
期間

2ヶ月～ ※プロダクト規模によって期間は異なります



BTCが連携して事業を次のフェーズにつなげる

デザイン視点ではじまった支援でも、変化の激しい事業状況に対してBusiness、Techと連携しながら事業のフェーズにあわせて最適な体制で事業推進を共に進めます。



Thank you!

お問い合わせはSun*企業サイトよりお願いします。

🔗 <https://sun-asterisk.com/contact/>